

第44回 網走オープンヨットレース 兼 2026 北海道シリーズ戦選手権大会（第2戦）

大会実施要項（レース公示）－NoR－

- 主催 網走セーリング協会 北緯44度
公認 北海道セーリング連盟
共催協力 北海道セーリング連盟・道東セーリング協議会
- 会場 レース会場：網走湖（網走市大曲、呼人浦キャンプ場特設会場）
- 期日 令和8年7月4日（土）午後2時00分 チャーター艇引渡開始
令和8年7月4日（土）午後5時00分 レセプション開始
令和8年7月5日（日）午前8時00分 受付開始
- 種目 全艇一斉スタートのオープンレース（2026 道東ヤードスティックナンバー）

略語

【DP】その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会が裁量により失格より、軽減することができることを意味する。

【NP】その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これはRRS60.1(a)を変更している。

- 競技上の規定及び方法
 - 2025～2028年度国際セーリング競技規則、日本セーリング連盟規程、道東ヤードスティックナンバー使用、帆走指示書(受付時に配布)を適用する。
 - 3レースを予定。
 - 点数(修正タイムにてレースごと順位を決定し得点の合計)、帆走指示書通り。
 - ライフジャケット及び曳航索は参加者が持参する。
 - 帆走指示書は、当日の参加申込み時(受付)に配布する。
 - 公式掲示板は、陸上本部に設置される。
- 参加条件 北海道内外のヨット愛好家（オープンヨットレース）及び北海道 SH シリーズ戦大会は JSAF 登録の選手に限る。但し、北海道シリーズ戦選手権実行委員会が認めた場合はその限りではない。
- 参加方法 参加の旨を当大会事務局まで申し出ること。**（オンラインエントリー）**
<https://forms.gle/EFMeDvgEZWNFYtZV9>
- 参加締切 6月20日まで。（レイトエントリーフィーは1,000円。）
- 参加料 参加料はレース当日受付にて徴収する。

キャット(一人乗り)1名	10,000円	(日曜日の昼食代含む)
スループ(二人乗り)1艇	15,000円	(")
初心者(成人) 1名	7,000円	(")
未成年者 1名	5,000円	(")

※チャーター艇（数艇）20,000円/艇（丸、マスト、ブーム、センター・ラグー他）

（申込フォームのメッセージに記入ください。追って連絡します。）

【参加料の振込】参加料は、**6月20日まで**下記口座に振り込みをお願いします

振込口座：網走信用金庫 本店（普）0097593 網走セーリング協会

10. シリーズ戦 本大会の2026北海道シリーズ戦は全艇種を対象にする。
※当大会順位は道東ヤードスティックナンバー総合順位で事務局に報告します。
11. レース日程 ①令和8年7月5日(日曜日) 3レースを予定。
8:00 ~ 受付開始
8:40 ~ 開会式・選手会
10:00 レーススタート予定。レース終了後、次のレース。
※13:30以降の予告信号は発せられない。
※昼食は、弁当とペットボトルのお茶を用意します。
閉会式：レース終了後、準備整い次第開催予定。
成績発表：最終確定成績は、後日網走セーリング協会ホームページに掲載します。
12. コース 帆走指示書及び公式掲示板に記載されたコースとする。
レースコースは、所要時間50分以内とし、①トライアングルコース、又は、
②及び③ソーセージコースとする。(予告信号前に本部艇に数字掲示をする。)
13. 順位得点 得点方法は、低得点方法とする。ただし、3レース以下の場合はずべてのレースの
合計を得点とする。最低1レースをもって本大会は成立する。
14. 賞 上位成績選手1位～6位に写真入り盾と1位～3位には副賞が贈られる。
(後日発送します。) ※受付時又は閉会式に参加賞を配布します。
15. 責任の所在 ヨットレースの慣例に基づき、レース艇がスタートするか否か、またレースを続
行するか否か等の決定は、各艇の責任で行うもので、レースの主催者、主管者及
び運営者は、参加者及び艇体の損傷、損害に対しては一切の責任を負わない。
16. その他 イ) レースの中止：網走湖の増水、異常気象による災害の発生の恐れがある場合、警報
の発令または、主催者が中止を決定した場合はレースを中止すると共にすみやかに大会本部を撤去する。(中止条件は下記)
ロ) 条件によっては、参加選手個別に対し、大会側が、「出艇及び棄権」の勧告をする場
合がある。選手はその指示に従わなければならない。
- 【前夜祭】 令和8年7月4日(土) 17時 網走港クラブハウスにてレセプションを実施。
※選手・スタッフ以外の参加者は、一人3,000円徴収します。
※宿泊する方は、各自手配をお願いします。

◆参加時の注意 上記以外でも下記の項目を考慮してください。

- ①参加者が飲食物を手にする前に、手洗い・手指消毒を行うこと。
- ②スポーツドリンク等の飲料については、共用しないでください。
- ③ごみの破棄については、鼻水、唾液のついたゴミは、ビニール袋に入れ密閉して縛り各自お持ち帰りください。
- ④唾や痰を吐くことは行わないでください。

第44回 網走オープンヨットレース 兼、2026 北海道シリーズ戦第2戦大会 帆走指示書 (SI)

1. 適用規則

本レースは、2024～2028国際セーリング競技規則（以下RRSと称する）及び、日本セーリング連盟規定、各当該クラス規則、大会実施要項及び、この帆走指示書を適用する。但し、各規則で一致しない事項が生じた場合は、この帆走指示書を優先する。

2. 参加者への通告

参加者に対する通告は、ノーティスボードに掲示する。この場合レース本部のポールにL旗を掲揚する。レース本部の指示が出るまで出艇してはならない。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書に変更が有る場合、第1レース予告信号の1時間前迄にノーティスボードに公示する。

4. 申告

①参加者は出艇前にレース本部にある用意した出艇申告書に出艇申告をしなければならない、着艇時にはプロテストタイム内に着艇申告をしなければならない。

申告方法は、当日に通告する。

②この手続きが履行されなかった場合、当日行われた全てのレース得点をDSQとする。

5. クラス旗

予告信号に掲揚される旗は『ASA指定旗』とする。右図参照→

6. コース

色は、青

コースは旧オリンピックコース又はソーセージ等とする。

(当日艇長会議等にて決定し、掲示板に記載する。)



7. スタートの方法と信号

①スタートラインは、スターボードの端となる本部船(コミッティーボート)に掲げたオレンジ旗のポールとポートの端に有る下マークのポールを結ぶ直線とする。

②スタートはRRS26のスタートに準じて行う。

信号	旗	音響	
予告信号	ASA指定旗の掲揚	短音一声	5分前
準備信号	U旗 又は、黒色旗の掲揚	短音一声	4分前
1分前	準備信号旗の降下	短音一声	1分前
スタート	ASA指定旗の降下	長音一声	0

③U旗が準備信号で掲揚された場合、スタート前の1分間に、ハルがスタートラインの両端と第1マークを頂点とする三角形の中に入った艇は審問なしに失格とされる。レースが再スタートまたは再レース、又はスタート信号前に延期、中止とされた場合は、失格とされない。(ゼネリコ後等の再スタートに出場できる。)

④スタート信号から4分経過後(スタートラインは解消)、スタートした艇は「DNS」となる。

8. スタートの延期

①スタート時刻を延期する時は本部船(コミッティーボート)に回答旗を掲揚し短音2声を発する。

②スタート延期後の再スタートは、回答旗の降下と同時に短音1声を発しその1分後に予告信号を発する。

9. ゼネラルリコール

①レースコミッティーが個々のリコールを特定出来ない場合は、第1代表旗を掲揚し音響信号2声を発する。

②ゼネラルリコール後の再スタートは、黒色旗ルールを採用する。

10. コース短縮、マークの移動

- ①レース中にコースを短縮する場合、RRS32 により本部船(コミッティーボート)に S 旗を掲揚する。
- ②コース短縮後のフィニッシュラインはコミッティーボートから各レース艇に口頭で指示する。
- ③スタート後大幅に風が変わってマークを移動して新しいコースを設定する場合は運営艇に C 旗を掲揚し変更したマーク位置を提示する。

11. フィニッシュライン

フィニッシュラインは本部船(コミッティーボート)の青色旗ポールと、フィニッシュマークの見通し線とする。

12. リタイヤ

リタイヤした艇は出来る限りコミッティーボートにその旨を伝えなければならない。

13. タイムリミット

トップ艇フィニッシュ後 20 分でフィニッシュラインを解消する。

14. プロテスト

全ての抗議は、書面でタイムリミット後 1 時間以内にレース本部に提出しなければならない。

15. 得点

- ①得点方法は、RRS A4 の低得点法及び A5.3 得点方式を適用する。
- ② 1 レース以上の成立を持って大会を成立とする。
- ③同点タイの取れなかった場合は、エントリーの早かったものを上位とする。
- ④順位以外の表示、DNC(スタートに来なかった艇)、DNS (前記以外のスタートしなかった艇)、DNF(フィニッシュしない艇)、RET(リタイヤ)、DSQ(失格した艇)、BFD(黒色旗スタート違反)、UFD(U旗スタート違反)、以上のペナルティとして該当艇数に 1 を加えた得点が記録される。また、救済を受けた場合、RDG とし、救済により決定した得点(一般的には当該レース前までのレースの平均点)が与えられる。

16. 安全

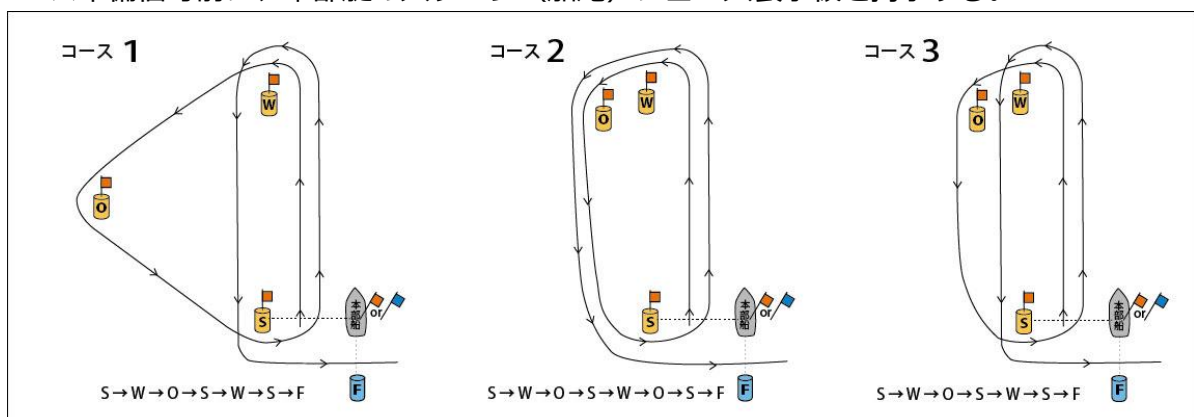
- ①参加者は出艇から着艇迄の間、十分な浮力をもつライフジャケットを着用しなければならない。
- ②参加艇は、曳航される為に十分な強度と長さの曳航索を船首に取り付けなければならない。
- ③レースよりも、人命を優先しなければならない。
- ④運営は危険な状態と判断した艇に対し、リタイヤ勧告及び強制的救助を行うことができる。
- ⑤助けの必要な時は手を広げて振らなければならない。救助が必要でないときは手を握って振らなければならない。

17. 中止条件

- ①警報が出されているとき、および大会本部が中止を決定したとき。(※レース公示のとおり。)中止の場合は、陸上本部に、N+A 旗を掲揚する。

【コース図】 ※使用するマークはオレンジの依に旗竿を付けたものを使用。当日説明。

※準備信号前に、本部艇のスターン(船尾)にコース表示板を掲示する。



予告信号旗 : A S A 指定旗

※艇長会議で指示する。

L 旗 : 陸上:競技者への通告が掲示された。

海上:声の届く範囲へこい、
又はこの艇に続け。

P 旗 : スタートの準備信号。

+ (スタートのペナルティ)

I 旗 Z 旗 : ラウンド・アン・エンド

Z 旗は、20%得点減。I 旗は無。

黒色旗 : リコール艇は「BFD」失格。

ゼネラルリコールであっても、レース
に出れない。

U 旗 : リコール艇は「UFD」失格。

ゼネラルリコール後は、レースに出れる。

X 旗 : 個別のリコール。

第1代表旗 : ゼネラルリコール。

新しい予告信号は、音響一声と共に第1
代表旗が降下された1分後に発せられる。

オレンジ旗 : スタートライン

青色旗 : ゴールライン

回答旗・AP 旗 : 延期信号。スタートして
いないレースの延期。降下後1分後
に予告信号。

C 旗 : マークの移動、変更後の方位表示。

M 旗 : マーク代替、ここが新しいマーク。

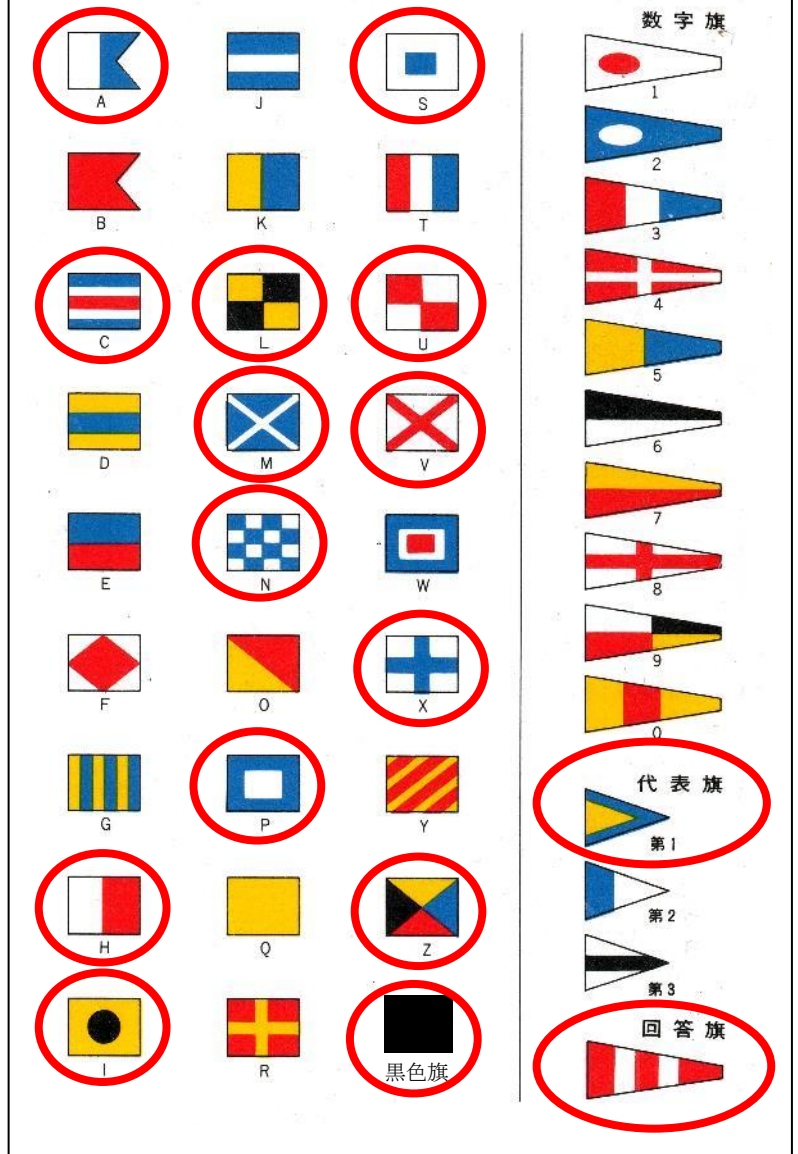
S 旗 : コース短縮旗。

N 旗 : スタートしたレースの中止。スタートエリアに戻れ。降下後1分後に予告信号。

A 旗 : 回答旗又は、N旗の下に掲揚で、これ以上のレースはしない。

H 旗 : 回答旗又は、N旗の下に掲揚で、陸に戻れ。

国際信号旗 INTERNATIONAL CODE FLAGS



2026年度 道東ヤードスティックナンバー

470	82	420	93	レーザ-4.7	102
シーラク	86	レーザ-ラジアル	97	シーホッパー II MR	102
シードスポーツ	87	シーホッパー II SR	97	ミニホッパー II LA	110
シースパイダー	88	シカラ II	98	ミニホッパー II	110
B-14, テル 14, シド	90	シカラ II R	98	トッパー	112
レーザ- II	90	シカラ	99	op ディンギー	125
スナイブ	93	シーマーチン	103	ミラーディンギー	131
レーザ-	94	シーマーチン SS	104	砂川のカッター	125
シーホッパー & II	93	シーマーチンコンビ	105	※アクアミューズ	125